

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 国際感染症センターでは、以前に【新型コロナウイルス感染症（COVID-19） 前向き観察研究】【DiseaseXに備えた新興・再興感染症の前向き観察研究(X-pro)】【NCGM バイオバンク構築】のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記研究課題を新たに下記の共同研究機関と協力して実施するために、検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この新たな共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本機構での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この新たな共同研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、同じく本機構での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] ウイルス性感染症の病原性発現機序解析とワクチン・診断法開発

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京大学大学院医学系研究科 教授 MOI MENG LING

本研究に関する問い合わせ先：東京大学大学院医学系研究科 教授 MOI MENG LING

電話：03-5841-3515（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

国立国際医療センターにおいて、1)の研究への協力にご同意いただいている方のうち、2)の条件に該当する方

1) 対象研究課題名

○ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）前向き観察研究

研究責任者：国立国際医療センター 院長 宮崎英世

○ DiseaseXに備えた新興・再興感染症の前向き観察研究(X-pro)

研究責任者：国立国際医療センター 国際感染症センター長 大曲貴夫

○ NCGM バイオバンク構築

研究責任者：国立国際医療センター 理事長 國土典宏

2) 2013年1月1日から2029年9月30日までの間に熱性疾患などの急性ウイルス性疾患の診断を受けた方、またはCOVID-19の検査結果が陰性の方

[利用・提供している検体・診療情報等の項目]

検体：全血、血漿、血清、唾液 等

診療情報等：診断名、年齢、性別、基礎疾患、合併症、重症度、予後、症状、所見、血液検査結果等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：有）

感染症の予防・治療法の開発を目的とした共同研究

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京大学大学院医学系研究科 教授 MOI MENG LING

2. 大阪大学大学院医学系研究科 教授 忽那賢志

3. 東海大学医学部 客員准教授 亀谷美恵

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より 2030 年 3 月 31 日までの間（予定）

提供方法：■直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 国際感染症センター長 大曲貴夫

研究内容の問い合わせ担当者：国立健康危機管理研究機構 国際感染症センター 石金正裕

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日： 2025 年 8 月 27 日 第 1.0